

3年生がにんにくの芽かきをしたよ！

5月1日（木）、3年生が学校園で今の4年生が昨年度育てたにんにくの「芽かき」をしました。この日は、にんにく栽培でお世話になっている須藤良一さんをゲストティーチャーとしてお招きしました。まず、3年生の代表の子どもたち2人が、校長室にいる須藤さんに「にんにくの芽かきをお願いします。」というあいさつをして、3年生の教室へ案内していました。

その後、全員で学校園のにんにく畑に行き、須藤さんから「にんにくの芽かき」についてお話をして頂きました。3年生の子どもたちは、須藤さんの説明をよく聞いて、にんにくの芽かきを行いました。最初は、どのように芽を刈ったらよいのかを考えながら慎重に刈っていました。だんだんと要領がわかってきたのか、自分の前に育っているにんにくをよく見て、大きく伸びているにんにくの芽をどんどん刈り取っていました。

初めての「にんにくの芽かき」でしたが、楽しそうに活動している姿がありました。子どもたち一人一人のビニル袋には、それぞれが刈り取ったたくさんのにんにくの芽が入っていました。本日刈り取ったにんにくの芽は、家に持ち帰って、家の人に料理をしてもらったり、一緒ににんにくの芽を使った料理を作ったりするそうです。また、「どんな料理に使ったのか」や「どんな味だったのか」を教えてほしいと思います。



これから、3年生は、にんにくの栽培や収穫など、川島町の特産品でもある「にんにく」について学習を進めていきます。学習の様子については、今後参観日やホームページ等で紹介していく予定ですので、楽しみにしてください。

※なお、今回どんな学習をしたのかやにんにくの芽かきの感想については、お子様にお聞きください。きっと、詳しく学習したことについてお話をしてくれると思います。